

平成 28 年度第 2 回知立市総合教育会議議事録

審 議 日 時	平成 28 年 9 月 8 日（木） 13：15～14：52			
審 議 場 所	知立市役所 3 階 第 2・3 会議室			
出 席 者	市 長	教育長	蔭山委員	竹内委員
	宇納委員	太田委員		
事 務 局	企画部長 教育部長 企画政策課長 教育庶務課長 学校教育課長 子ども課長 生涯学習スポーツ課長 財務課長 政策係担当 学校教育係担当 児童家庭係担当 生涯学習係担当 資産経営係担当			
報 告 1	今後の放課後児童施策について			
議 題 1	知立市野外センターの現状と課題について			
議 題 2	その他			
企画部長	<p>定刻となりましたので、只今より平成 28 年度第 2 回総合教育会議を開催します。</p> <p>本日は報告事項「今後の放課後児童施策について」と議題「知立市野外センターの現状と課題について」です。</p> <p>それでは、議事の進行は知立市総合教育会議設置要綱第 4 条第 1 項において、市長が議長となり、議事を総理するとありますので、市長にお願いします。よろしくお願いします。</p>			
議長（市長）	<p>次第に沿って、議事を進めたいと思います。</p> <p>報告事項「今後の放課後児童施策について」、担当課より説明してください。</p>			
子ども課担当	<p>資料「放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）について」をご覧ください。</p> <p>5 月 26 日に開催されました、第 1 回知立市総合教育会議において、これまで無料で行っていましたが、放課後児童クラブを平成 29 年度より有料実施させていただくことを議題としてあげさせていただきました。</p> <p>本日は、現状の報告をさせていただきたいと思います。</p> <p>まず、利用者等への周知として 6 月 16 日号の広報ちりゅうに掲載させていただきました。掲載しました内容を資料 1 号として本日の資料につけさせていただいております。この原案につきまして、前回の会議で委員の皆様にご意見をいただき、その部分について一部修正した上で掲載させていただきました。</p> <p>また、10 月 1 日号の広報ちりゅうに来年度の利用申込案内について、掲載させていただく予定となっております。</p> <p>児童クラブ指導員への変更内容の周知については、5 月中に実施をさせていただきました。また、利用者の方への周知ということで変更内容のポスター掲示を 6 月上旬に実施し、個別案内としてチラシを配付しました。利用にあたってのアンケート調査も実施し、7 月末に取りまとめを行いました。</p> <p>また、附属機関等への報告として、知立市児童館運営委員会に 6 月 3 日、知立市</p>			

	<p>子ども・子育て会議に8月9日に変更点の報告をさせていただきました。</p> <p>利用者アンケートの内容と結果につきましては、資料2号・3号としてつけさせていただきます。簡単に所見を申し上げますと、おやつ代については市の方で別途徴収し、保護者会としては手を引く形でお願いしたいという意見が多く、児童クラブ有料化に伴う説明会を希望される方・されない方は半々、午後7時まで延長した場合に利用される方は4割弱、日曜・祝日の利用されるという方は4割弱おりました。トヨタ系企業の集中するこの地区ならではの結果なのかなと考えております。</p> <p>アンケート調査の結果を受けまして、資料4号につけさせていただいたように10月1日まで毎週土曜日に各児童クラブで保護者説明会を行わせていただきたいと思います。こちらの保護者説明会では変更内容やアンケート結果、アンケートを受け多かった意見に対する市の考え方を説明させていただこうと考えております。</p> <p>最後に施設整備についてですが、平成29年度から知立小学校南棟プレイルームにて児童クラブを実施するため、今年度9月中旬から12月中旬にかけて、間仕切り、エアコン、ランドセル棚、下駄箱等の設置工事を実施させていただきたいと考えております。2点目として、来迎寺児童センターの西側に1階部分が児童クラブ、2階部分が子ども教室で構成する施設を平成29年度に建設予定です。平成30年度からの供用開始とするため、現在は設計を行っている段階です。今後、使い方について、小学校・子ども教室・児童クラブ・児童センター関係者と協議を重ねていく予定です。</p>
議長（市長）	<p>只今、担当課より「今後の放課後児童施策について」説明がありました。委員の皆さんご質問はありますか。</p>
蔭山委員	<p>児童クラブについては、有料化を市民の方々に理解いただくことが大事なことだと思います。ところが、アンケート内容を見ると、そのことは触れられていない。利用する前提で聞いているため、説明会では是非、有料化について市民の皆さんがどのように思っているのかを把握・確認してほしい。</p>
議長（市長）	<p>子ども課いかがですか。</p>
子ども課担当	<p>アンケート自由記入の項目には、有料化に伴う多くのご意見をいただいております。突然のことで戸惑っているですとか、やむを得ないという意見をそれぞれいただいております、まったく全ての方が反対というわけではありませんでした。</p>
蔭山委員	<p>より良い環境にしていく変更点もあるので、有料化もやむを得ないと市民の皆さんに思ってください。</p>
議長（市長）	<p>アンケート結果全てを皆さんにお配りします。困るという意見が多いかと思って</p>

議長（市長）	<p>いましたが、この機会にしっかりと目をかけて見てもらいたいなど応援のような意見もありました。このような意見を受け、今まで以上にしっかりとやっていかなければいけないと考えております。全ての説明会には参加できませんが、参加する説明会では、集めさせていただくお金を無駄にすることなく、子ども達により良く、家庭的なことができるようにしていきたいと説明させていただく予定です。</p>
議長（市長）	<p>他にはありませんか。</p>
教育長	<p>前回の総合教育会議でも議題になっておりましたが、今は別々の施設で放課後子ども教室と放課後児童クラブを実施していますが、総合教育会議の場で今後の放課後児童施策の一体化に向けて話しを進めていくべきではないかと考えております。</p>
議長（市長）	<p>私も大賛成ですが、委員の皆さんは教育長のご意見に何かありますか。</p>
全委員	<p>賛成</p>
議長（市長）	<p>では、次回以降の議題として取り扱っていきます。</p>
議長（市長）	<p>次に、議題「知立市野外センターの現状と課題について」移ります。 まず、はじめに、知立市の公共施設全体の現況および将来の見通しについて、担当課より説明をしてください。</p>
財務課長	<p>資料１３号の説明をさせていただく前に、現状、知立市が公共施設に対して行っていることをご説明させていただきたいと思います。</p> <p>今年度、公共施設等総合管理計画という計画の策定に取り組んでおります。この計画については、平成２４年１２月にあった笹子トンネルの天井板崩落事故を契機に、平成２６年４月に国の方から全ての公共施設を対象に、現状や課題を把握分析した基本方針を策定しなさいという要請を受け作成しているものになります。背景としましては、過去に建設された公共施設等がこれから大量に更新時期を向かえる一方で、地方の財政は扶助費の伸びなど経常経費が増えることにより依然として厳しい状況にあること、また人口減少などにより今後の公共施設等の利用需要が変化していくなどが挙げられます。</p> <p>この計画につきましては、公共施設等の全体を把握し、長期的な視点を持ち更新・統廃合・長寿命化を計画的に行うことにより財政負担を軽減・平準化するとともに最適な配置を実現することが必要であるとされております。知立市におきましても、昭和４０年代から５０年代に建てられた公共施設が多くあり、老朽化が進んでいる状況ですので、知立市の状況とも一致すると考えております。</p> <p>いままでの知立市の取組みとしましては、平成２６年３月に知立市公共施設保全計画を策定しました。この計画では知立市にある公共施設を鉄筋コンクリート造の場合、通常耐用年数が６０年のところ長寿命化により８０年使っていこうというよ</p>

財務課長

うな計画であります。また翌年の平成27年3月には、公共施設のあり方に関する調査研究としまして、公共施設の総量や更新費用の推計をさせていただきました。昨年度平成28年3月には、公共ストックの総合管理のあり方に関する調査研究としまして、インフラ資産の総量と更新費用の推計等をさせていただいております。それらの取組みを基に今年度、公共施設等総合管理計画策定に取り組んでいるところです。

資料13号の説明に移らせていただきます。公共建築物の現状と課題ということで、知立市の公共施設の状況を載せさせていただいております。施設数としては69施設、棟数としては213棟、延床面積は154,939.83㎡でございます。この数値等につきましては、おとしに行いました、公共施設のあり方に関する調査研究からの抜粋となります。市民1人あたりで計算しますと、延床面積は2.20㎡であり、全国平均が3.40㎡ですので、知立市におきましては、1人あたりで見ますと随分と少ない状況であります。

次に用途別面積の整理につきまして、延床面積の構成比であります。学校が48.1%で最も多く、次いで文化施設が7.1%、公営住宅と幼稚園・保育園・こども園が6.8%、庁舎等が6.0%となっております。教育委員会で所管している施設が全体の約70%弱を占めるような状況となっております。

次に建築年代の整理としましては、多くの施設は1970年代から80年代に建設されております。学校については、1980年代までに建築された建物が大半を占め、老朽化が進んでいる状況でございます。

建築からの経過年数による整理としましては、建築物は30年を経過すると老朽化の進行により大規模改修が必要となっております。知立市の状況で言いますと、現時点で30年以上経過し大規模改修が必要な建築物は全体の67%に達しております。内訳を申し上げますと、30年以上40年未満が43%、40年以上が24%となっております。この24%の中には、知立小学校・猿渡小学校・来迎寺小学校・知立東小学校・知立西小学校・知立中学校が入っており、学校につきましては大変老朽化が進んでいる状況となっております。

次に一般会計（公共建築物＋インフラ資産）の試算結果ということで、これにつきましては、昨年度インフラ資産も併せて今後40年間の更新費用の推計をいたしました。その結果、40年間の整備額として764.1億円となっております。この764.1億円というのは、1年あたりに換算しますと、約19.1億円となります。過去5年間の投資的経費の平均は約10.9億円ですので、毎年度8.2億円が不足する計算となります。この差額8.2億円をどうするかが課題となっている一方で、知立市におきましては市民1人あたりの公共施設面積が2.20㎡ということで、非常に他市と比べて少ない状況ですので、更新の時期を向かえた時には公共施設の複合化を考えていきたいと思っております。複合化は基本であります。施設の更新時期を向かえた際には、本当に必要な施設なのか検証し、廃止を含めた検討も必要というようにも考えております。複合化のメリットは2つの施設をひとつにすることで、駐車場・トイレ・通路など共有スペースが生まれ、知立市全体の公共施設の面積を削減し、費用を浮かすことができる点です。複合化に当たり

財務課長	ましては、子どもが安全に通学できる小学校と高齢者福祉施設などを検討していきたいと考えております。
議長（市長）	只今、担当課より「知立市の公共施設全体の現況および将来の見通しについて」説明がありました。委員の皆さん、ご質問はありますか。
教育長	資料１３号図表１－１にあるスポーツレクリエーション系施設保養施設とは野外センターのことですか。
財務課長	その通りです。１４棟全てが野外センターであります。表のお話がありましたので、若干修正をさせていただきますと、この表は一昨年表でありまして、市民文化系施設集会施設に中央公民館と猿渡公民館が含まれておりますが、話し合いを進めていく中で、社会教育系施設集会施設であろうということで、変更させていただく予定ですので、ご承知おきいただければと思います。
議長（市長）	市民文化系施設集会施設はこの表だと４つありますが、あと２つはどこの施設でしたか。
財務課担当	知立文化広場と西丘コミュニティセンターです。
議長（市長）	他に質問はありませんか。
竹内委員	小学校にしても建替えをしなければいけないのか、耐震化をしなければいけないのかという問題が出てくるとは思いますが、今の財政状況ですと果たして出来るのかどうか分かりません。そのあたりはどのように考えているか教えていただけますでしょうか。
財務課長	毎年８．２億円という数字は非常に大きな数字であると思っておりますので、長寿命化を図っていこうと考えております。しかしながら、長寿命化しましても８．２億円という数字は、いつかは必要になってきますので、知立市全体の施設の中で本当に必要な施設どれなのかを考えながらこの８．２億円を少なくしていきたいと思っております。
蔭山委員	他市に比べて１人あたりの公共施設面積が少ないというのは残念であります、学校教育系施設は他市と比べてもそんなに遜色はないのではと思います。一体どのような施設が他市に比べて少ないのですか。
財務課長	市民アンケートの結果、スポーツレクリエーション施設の満足度が低くなっております。 先ほど、公共施設面積が２．２０㎡であり他市に比べて少ないと申し上げました

財務課長	が、実際には合併により同じような施設をたくさんもっている市があることによる差だと考えております。
蔭山委員	公共施設全体のバランスを見て、力をいれないといけない施設はないという考えでいいですか。
財務課長	少なくとも学校教育系施設は課題が特にないと思っておりますが、他市と比べてみますと保育園などへの民間活力の活用がないため、こういった部分の検討は必要ではないかと考えております。
議長（市長）	知立は各町内に公民館があります。近隣市を見ると町が建てるのではなく、市が建っていることが多いですが、知立市はおかげさまで地域力が非常に高く、各町内が建て、市が3分の2補助という形をとっております。また、学校でいいますと、16km ² の中に小学校が7校あり、面積あたりの個数で見ますと近隣市に比べて圧倒的に多い状況となっております。なので、教育系施設は充実していると考えております。
議長（市長）	他にはありませんか。
宇納委員	公営住宅とは何を指しますか。
財務課長	市営住宅と西丘改良住宅を指します。市営住宅は八橋・高場・中山・本田住宅になります。知立団地は入っておりません。
宇納委員	建築年数は相当古いですか。
財務課長	中山と本田については、老朽化が進んでおり、耐用年数も過ぎておりますので、更新時期は間近に來ている状況です。
宇納委員	住宅事情が変わり、個人的に家を建てる人が増えてきています。知立市として公営住宅には、どういう人に住んでもらうつもりでいるのか教えてください。
財務課長	低所得者の方々が入れる住宅です。公営住宅のストック計画というものを現在作っておりまして、その中で今後の公営住宅の方向性が示されるという認識であります。
議長（市長）	<p>国の方から住宅政策として、地方自治体に基準が示されているため、一定程度は知立市として整備していかなければいけないと考えております。</p> <p>中山と本田住宅は非常に古いため、今の場所を取り壊して一箇所にとめた住宅を整備していきたいと考えております。私どもは公営住宅に低所得枠と福祉枠があ</p>

	ります。
蔭山委員	公営住宅は何戸あるのですか。
財務課担当	１５０戸程度だと思います。（正確には１６３戸）
議長（市長）	国の基準でいいますと、知立市はもう少し増やす必要があります。
議長（市長）	他にはありませんか。
	（意見なし）
議長（市長）	それでは、次に「知立市野外センターの現状と課題について」担当課より説明してください。
生涯学習 スポーツ課担当	<p>資料１０号から説明させていただきます。オープン当初よりほとんど変わっていませんが、管理棟が１棟、宿泊棟が５棟、テント広場が５６張、屋外炊事棟が２箇所、屋外トイレが３箇所、屋外倉庫が２箇所、芝生広場、アスレチック広場、ハイキングコースがございますが、アスレチック広場につきましては木の腐敗や老朽化により平成２２年度より使用禁止とさせていただきます。</p> <p>資料１１号には過去１０年の利用状況を記載させていただきましたので、年度推移をご確認していただければと思います。</p> <p>資料１２号には知立市野外センター検討会として、これまでの経緯を記載させていただきます。平成７年４月に通年オープンを開始しました。しかし、平成１４年度より、冬季の利用状況が極端に少ないことを鑑み、１１月～３月は閉館という形をとっております。平成２２年に野外センターのあり方検討会を開催し、現状の課題を整理したところ、ケビン使用料が高い、広報の仕方についての２点が挙げられ、①具体策としてケビン使用料を半額にする、②平成２７年度をもって起債、補助金がなくなるため売却も視野にいれ検討する、③３年の利用促進期間を経て再度検討を行うなどの方針を決めさせていただきました。平成２３年８月よりケビンの利用料を半額にし、周知したところ、平成２２年度には４件１９名の利用者数だったものが５４件２３６名まで増加しました。今年度につきましては、個人利用だけではなく、企業や団体への野外センター利用の周知を行わせていただくとともに伊那市の広報に掲載していただき、伊那市民の方々の利用促進を図っております。</p> <p>課題につきましては、使用料（歳入額）と歳出額の差額が毎年１，２００万円～１，３００万円ほどある中で、耐用年数の経過により修繕等の維持費がこれまで以上にかかってくることが挙げられます。</p>
議長（市長）	学校及び保護者が感じているメリット・デメリットなどについて、学校教育課長より補足説明をお願いします。

学校教育課長	平成２７年に学校の立場、保護者の立場でまとめた資料になります。学校としては優先的に使えるというメリットや体験活動で不便というデメリットが挙げられ、保護者としては、金銭面で補助があり助かるというメリットや子どもの怪我や病気のとき、野外センターまでの距離があるため対応に困るというデメリットが挙げられています。近隣市町が野外学習の際に利用する場所についてもまとめさせていただいたところ、安城市は市保有の野外センター、刈谷市中学校は県外の施設を利用していましたが、その他ほとんどは県内の公的施設にいているということがわかりました。
議長（市長）	只今、担当課より「知立市野外センターの現状と課題について」説明がありました。委員の皆さん、何かご質問はありますでしょうか。
宇納委員	野外センターの使用料と歳出額ですが、歳出額の内訳を教えてくださいませんか。
生涯学習 スポーツ課担当	歳出額１，５００万円の内訳は、維持管理の委託料、光熱水費、毛布などの備品代になります。
蔭山委員	利用者の内、伊那市他の利用頻度が高いように感じますが、近いからということもあると思いますが、どのような利用のされ方なのでしょう。
生涯学習 スポーツ課長	<p>平成２７年度はテント利用数が８４件と多いですが、前年度の２６年度は２２件の利用数となっております。テントサイトを利用させていただくと、バーベキューの炉が使えるため、宿泊というよりは子ども会で利用されるような形態が多くなっております。もちろん、長野県以外から宿泊に来られる方もいらっしゃいますが、バーベキュー炉は有料施設ではないため、テントサイトを利用して炉を利用する人が多い傾向です。</p> <p>２５年度以前の利用数が多い理由は、宗教団体の利用があったためですが、周りや施設への影響を鑑みお断りさせていただくようになりました。平成２７年度は団体名ではなく、個人名でお申込みをする形で利用されたこともあり、若干増えてしまいましたが、通常の市民の方が利用される人数は、平成２６年度の数値がもっとも近いと思われます。</p>
蔭山委員	伊那市は野外学習の施設をどこかに持っているのですか。
教育長	伊那市は知多市にある海の家に行っていると聞きました。
竹内委員	近隣市町の学校が野外学習で利用している施設の利用率はわかりますか。
教育長	詳細はわかりませんが、学校が利用する場合は安いと思います。知立市では、中

教育長	学校1年生のオリエンテーション合宿で美浜少年の家を利用していますが、利用した際に翌年度分を予約しているようです。
蔭山委員	野外センターは、スポーツレクリエーション系施設になっているようですが、学校教育の野外学習で使っていることを考えると、学校教育系施設の方がいいのではないのでしょうか。
議長（市長）	当時の議事録を確認しますと、おっしゃるように学校教育のためというようになっています。財務課長どうですか。
財務課長	現在の分類は、総務省の示しているものを参考に振り分けているものになります。保養施設というよりも学校の教育施設としての役割の方が大きいとは思いますが。
議長（市長）	学校がこの施設を使いたいという思いがあるのであれば、尊重したいと思います。
蔭山委員	知立市独自の施設があるのが大事とわかれば、支出が多くとも存続をお願いします。
議長（市長）	一度、学校にしっかりとした調査をお願いします。
学校教育課長	生涯学習スポーツ課がしっかりとした調査結果を持っていると思います。
宇納委員	小学校5年生と中学校2年生で使うということですが、わざわざ伊那まで行くのであれば、1泊は伊那市で過ごし2日目の昼間は諏訪や八ヶ岳、中山道の方に行くなど工夫をすれば、2回同じところに行っても違う体験ができる上、遠くに行く意味合いも増えてくるのではないですか。
蔭山委員	各学校でそのあたりは工夫しているのではないですか。
学校教育課長	小学校と中学校で同じ体験をしないようにしています。
教育長	野外センターは作ったときから赤字覚悟といいますか、市民の憩いの場として利用する位置づけだと思います。赤字額が年々増えていくのであれば問題ですが、減ってきており、まだまだ重要な施設だと考えています。
議長（市長）	他にはありますか。
太田委員	学校教育の施設として活用することを考えるだけでなく、子どものいない方の

太田委員	税金もここには投じられていると思いますので、広い視野で考えていく必要があると思います。
生涯学習 スポーツ課長	先ほど、平成２７度の歳出額は、約１，５００万円と申し上げましたが、今年度はテント架台を補修したこともあり、歳出額が２，０００万円を超えます。また、築２０年が経過していますので、エアコンや冷蔵庫の備品やテントなどの更新費用が今後数年間で数百万円必要になります。
蔭山委員	野外センターは財政的なお荷物かと思っておりましたが、データを見るとこのくらいは仕方がないのではないかと思います。教育の施設として老朽化したので、あれば教育活動に支障がないよう補修して維持していく必要があるのではと考えます。
宇納委員	<p>将来的には廃止の方向も含めて考えていかなければいけないのではないかと思います。他の自治体では、市の保有施設でないところを利用しているようですが、毎年利用しているということは、いいところがあると思われま。</p> <p>将来的にもっともっと費用がかかるというのであれば、１０年後２０年後を含めて廃止を考えていかないと危険だと思います。また、補修の際には複数業者から見積もりを徴収し、執行額を減らす努力が必要だと思いますので、業者の発掘もお願いしたい。</p>
竹内委員	存続や廃止と様々な意見が出ておりますが、心の中ではどちらにしようという思いだと思います。この前施設を視察させていただきましたが、綺麗な使い方をされていました。老朽化が進み、耐震性もないということであれば廃止も考えなければいけませんが、現在のような状況であればこのまま使い様子を見るのがいいのではないかと。
議長（市長）	継続審議とさせていただきます。次回資料として、他市の利用している施設の利用料とこれからかかってくる修繕費を含めた歳出額、また、学校や保護者の意見を出していきたいと思います。
議長（市長）	野外センターは、スポーツレクリエーション系施設から学校教育系施設に修正可能ですか。
財務課長	修正させていただきます。
議長（市長）	<p>その他何かありますか。</p> <p>特にないようですので、最後に事務局から連絡事項をお願いします。</p>
企画政策課長	今回の総合教育会議は来年２月９日（木）午後１時１５分から市役所現業棟第

	<p>9 会議室にて行いますのでよろしくお願いいたします。</p>
--	-----------------------------------

	<p>(終了)</p>
--	-------------